

Kokoro ♥ School

ココロの学校

～音で始まり 歌で始まる～



DAOCO, LTD



谷村新司
トーク&ライブキャラバン
Kokoro School

ココロの学校

～音で始まり、歌で始まる～

みんなで学ぼう。みんなで感じよう。

歌とトークでココロを伝える、「ココロの学校」。

- ♪ さまざまな分野から「ココロの先生や生徒」を招き、地元の少年少女合唱団とのコラボレーションなど、気持ちよい音と歌に触れながら、皆でココロを豊かにしていくカルチャープログラムです。



「ココロの学校基金」プロジェクトとして、収益の一部をチャリティー開校などに活用します。



谷村新司校長からのメッセージ

縁あって集まった人達それぞれの

「ココロがよろこぶ」

そんな時間になったら幸福ですね。

笑顔と歌に包まれて・・・

一緒に、「ココロの学校」を楽しみましょう！

with ピアノの先生：石坂慶彦

谷村新司

ココロの生徒



■谷村詩織（たにむらしおり）1980.8.1生まれ/シンガーソングライター
2006年日本、アジアでのデビューに向け、本格的なレコーディングを開始。
亀田誠治のサウンドプロデュースにより「共生」を完成させる。
2007年今井了介のサウンドプロデュースにより、「siori」として1stアルバム
「金色 kin-iro」をリリース。
2009年5月23日「大黒摩季 Acoustic Live ～ら・ら・ら五月晴れの宴～」
2009年6月13日「谷村新司 NATURE LIVE in 善光寺」ゲスト出演。
長野県善光寺への奉納曲「まるいうさぎ」を谷村新司（父）と初共作。
2009年9月20日「歴史時代絵巻ながの・谷村詩織ライブ」に出演。
10月22日、長岡郊外の障害福祉施設「みのわの里」で慰問ライブを行い、
初めて自分の歌を聴いて涙する人を前に自分の心に感動が共鳴し、こうした
慰問ライブを続けて行くことを決心。
2010年「音楽コミュニケーション活動」として日本各地に自分の歌を届ける
旅「谷村詩織 共鳴LIVE～WAKUWAKU～」をスタートさせる。
ビュアヴォイスの持ち主である彼女のライフワークとなるだろう。

オフィシャルウェブサイト <http://tanimurashiori.com/>



ココロの学校 2010 開校スケジュール

9/5 (日) 愛知県 一宮市民会館	10/13 (水) 富山県 新川文化ホール
9/9 (木) 大阪市 和泉市弥生の風ホール	10/14 (木) 石川県 こまつ芸術劇場うらら
9/19 (日) 群馬県 玉村町文化センター	10/16 (土) 新潟県 糸魚川市民会館
9/23 (木) 山口県 萩市民館	10/17 (日) 長野県 大田市文化会館
10/3 (日) 福井県 フェニックスプラザ	10/26 (火) 茨城県 常陸太田市民交流センター (パルティホール)
10/5 (火) <おかやま国際音楽祭>岡山市市民会館	10/27 (水) 千葉県 君津市民文化ホール
10/11 (月・祝) 大阪府 堺市民会館	10/29 (金) 福島県 須賀川市文化センター

♪あなたの街に「ココロの学校」がやってくる♪

「ココロの学校」は移動学校キャラバンのスタイルですので、全国各都道府県・市町村単位での開校も可能です。開催地によって、その土地ならではの特色を活かしたさまざまなプログラムが考えられます。谷村新司と一緒にココロを豊かにするひとときを、あなたの街で開校してみませんか？



プログラムの一例

谷村新司によるトーク&ライブ
地元で活躍する少年少女合唱団と
谷村新司のコラボレーション
開催地にゆかりのある「ココロの先生」のゲスト出演
各自治体・教育委員会と一緒に、テーマを設けるイベント

開校希望日より6ヵ月～1年前を目安に、エントリーしてください。kokoroschool@tanimura.com

「ココロの学校基金」プロジェクト（チャリティ開校）

「ココロの学校」収益金の一部を基金として、経済的条件、その他さまざまな理由で開校できない場合でも「ココロの学校基金」プロジェクトの一環としてチャリティ開校をしたいと考えています。

「社会を明るくする運動」応援ソング

咲きほこる花のように

(作詞・作曲:谷村新司 / 編曲:瀬戸谷芳治)

♪ { あー君をただ見つめてる
咲きほこる花のように
あー君に寄り添いながら
咲きほこる花のように

あの日見ていた 空は続いている
雨も風も嵐の日も

あの日あの時 あの瞬間が
もしもなかったらどうだろう

君と逢えたから 僕はここにいて
こうして生きてる アリガトウ アリガトウ!!

♪ { あー君をただ見つめてる
咲きほこる花のように
あー君に寄り添いながら
咲きほこる花のように

同じ時代の 同じこの時を
一緒に生きてる 奇跡を

涙と笑顔 そして歌声^{わけ}
ココロが震える その理由

君と逢えたから 僕はここにいて
こうして生きてる アリガトウ アリガトウ!!

♪ { あー君をただ見つめてる
咲きほこる花のように
あー君に寄り添いながら
咲きほこる花のように

♪ { あー君をただ見つめてる
咲きほこる花のように
あー君に寄り添いながら
咲きほこる花のように

幸せの「黄色い羽根」× 咲きほこる花のように

この幸せの「黄色い羽根」は、アメリカの新聞記者ピート・ハミルの紹介した実話を基に、刑期を終え出所した夫と、それをあたたかく迎える妻の夫婦愛を描いた名作映画「幸福(しあわせ)の黄色いVンカチ」(昭52年・山田洋次監督)にヒントを得て生まれました。私達の社会があらゆる犯罪に毅然とした対応をすること、そして過ちを犯した人達が悔い改めて罪をつぐない、心から再スタートする人を支える心の共生におけるシンボルなのです。更生保護活動として長い年月を重ねてきた「社会を明るくする運動」ですが、この度の素晴らしい御縁により、応援ソング「咲きほこる花のように」を谷村新司が作詞作曲しました。皆様にもこの歌を通して、「社会を明るくする運動」に参加して頂ければ幸いです。

